



学校だより

たかくだより

『自律・自立に向け、学ぶ子どもたちの姿』

那須町立高久小学校
令和4年3月2日発行
NO. 14
文責
伊藤いつみ



～ 春の便りが聞こえてきます ～

暦の上では5日に啓蟄を迎え、冬ごもりしていた虫が春の陽気に誘われて外に出てくる頃となりました。正門近くの紅梅も、膨らんだつぼみが花を咲かせ始めています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症オミクロン株の収束が見えない中ではありますが、子どもたちが元気に学校生活を送れていることに感謝しています。保護者の皆様の御協力のおかげで、多くの御家庭でwifiの環境が整い、オンライン授業も実施することができています。また、コロナ禍であっても子どもたちの人権に配慮した自然な対応が見られ、とても嬉しく思っています。このことは、取りも直さず、御家庭の姿を物語るものであり、高久小の保護者の皆様が日々子どもたちのことを考え、関わってくださっているからだと思っています。ありがとうございます。

命の週間（令和4年2月14日（月）～18日（金））の様子



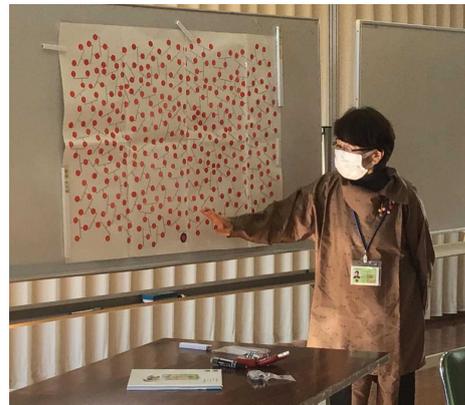
なすばあによる「命の講話」

そして、低学年では「おばあちゃんがいるといいのにな」という絵本の読み聞かせを、中高学年には「わたしのいもうと」という本の素話をしてくださいました。

「当たり前」の反対の言葉は「有り難い」であり、「ありがとう」という言葉につながっているということでした。何でも当たり前と思わず、感謝の気持ちをもって生活していきたいものです。「ありがとう」があふれる高久小でありたいです。

「命の週間」は、各学年の道徳の授業や行事の中で命について考える1週間となりました。

16日は、低中高学年毎に、那須の語り部でいらっしゃる「なすばあ」こと井上二美子さんに、「命の講話」をしていただきました。自分の命は、何代も前の祖先から繋がっていて、誰一人欠けても、自分は生まれてこないということを、命のつながりの分かる図で示してくださいました。



命のつながりの図での説明



高久登志男さんによる「命の集会」

17日の朝は、「命の集会」で、学校運営協議会長の高久登志男さんが、「牛の一生」について、紙芝居を使って分かりやすくお話くださいました。6年教室から、Zoomで各教室をつなぎました。

経済動物である牛が食肉になることや、「皆さんのために生まれて、皆さんのために死んでいく」という言葉に、牛・豚・鶏といった生き物に私たちが生かされているということを子どもたちは実感として感じていました。

子どもたちの感想からも、「いただきます」と感謝の気持ちをもって食事をしていきたいという言葉が聞かれました。

自分の命、家族の命、動物の命について考える、とても大切な時間を作ることができました。

「感謝の会」で感謝の気持ちを伝えます。

日頃からお世話になっている方々に感謝の気持ちをお伝えする児童会主催の「感謝の会」を、今年度も内容を変更して個別に対応することで実施しました。

調理員さんには、健康委員会の子どもたちが感謝の手紙と鉢花をお渡ししました。町の給食調理業務の変更で、現調理員さんの担当は3月までとなります。今年は実施できませんでしたが、青空給食でのお弁当やバイキング給食でのたくさんのメニューなど、本当にお世話になりました。今までとてもおいしい給食を提供していただき、本当にありがとうございました。



調理員さんいつもありがとうございます

様々な教育活動



保育園児からの質問を聞く1年生

【保育園とのオンライン交流2/15】

高久保育園の年長児さんと、1年生のオンラインによる交流会が行われました。1年生はタブレットを使ってロイロノートでスライドショーを作成し、学校生活の様子を分かりやすく紹介しました。また、国語「たぬきの糸車」の紙芝居も発表しました。保育園児からの質問にも、堂々と自信をもって答える姿が頼もしかったです。



6年生にお花を渡す2年生

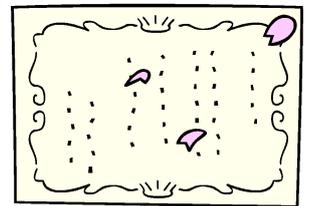
【卒業生を送る会2/24】

卒業を控えた6年生へ、今までお世話になった感謝の気持ちと卒業のお祝いの気持ちを伝えようと、4・5年生の代表委員が中心となって、卒業生を送る会を行いました。1年生にエスコートされた6年生が入場すると、6年生の一人一人へのメッセージが読み上げられました。また、芭蕉っ子班のメンバーからの心のこもったお手紙と鉢花が贈られました。今後卒業までの短い期間、各学年毎に昼休みに6年生と一緒に遊ぶイベントが行われます。

【6年生体育館清掃】

毎年6年生は、卒業前に6年間使用してきた体育館を水拭きしてワックスを掛けます。それは、高久小の伝統行事として引き継がれてきたものですが、今年は親子クリーン活動での実施を考えました。ところが、まん延防止等重点措置期間中で実施が無理でしたので、今年も6年生が2月21日に水拭き、22日にワックス塗布を行いました。

ワックス塗布の際には、地域教育コーディネーターの平山淳一郎さんが御指導くださいました。ピカピカになった体育館で晴れの卒業式を挙行します。



高久小ホームページ <https://takaku.edumap.jp>

QRコード →

カラーでご覧いただけます。
ぜひアクセスしてください。

